交流学生・日研生
チューター説明会

大東文化大学国際交流センター

チューターとは？

チューター（Tutor・個人指導教師）：

留学生の日本語や日本の文化・生活についての学びをサポートする学生のこと。

国際交流センターでは、主に「交流学生」と「日研生」のチューターを募集しています。
※ボランティアでの活動となります。

交流学生（交換留学生）

大東文化大学と交流協定を結んでいる海外の大学から
大東に留学している学部生・大学院生。
留学期間：半年～1年。

日研生（日本語・日本文化研修留学生）

文部科学省の支援により、国費で大東に留学している
学部生・大学院生。
留学期間：１年（学部生の場合）

活 動 内 容

活動期間：2025年10月～2026年1月

実施時間、回数：例）月曜3限、計10回程度

→週1回、空いている曜日・時限が一致する
　留学生のチューターを担当していただきます。

実施場所：東松山キャンパス

※板橋所属の学生はご注意ください。

→国際交流センター周辺での実施を
　お願いします（学内散策もOK）。

活動内容（例）

留学生の希望をもとに…

●フリートーク
●テーマを決めて話す
●日本語や授業についての質問に答える
●日本の文化・生活について紹介

☆ご注意ください☆

- 人数バランスの関係で、チューターをお願いできない場合もあります。
- 留学生の日本語レベルはそれぞれ異なります（基礎～上級）。
- 日本語レベルや国籍・性別等を指定することはできません。
- 留学生に日本語や日本の生活・文化等について教える以外の目的（外国語学習等）での申込みはご遠慮ください。
- 無償のボランティアとなります。

チューター経験者の声

- 最初は不安や緊張があったが、すぐに仲良くなれた。
- 留学生は勉強熱心で、自分も刺激を受けた。
- 正しい日本語を使おうと心がけるようになった。
- 日本語や日本の文化について、改めて見つめ直すことができた。
- 他の国の話を聞くことで視野が広くなった。

チューター経験者からのアドバイス

- 最初はぎこちなくても、回数を重ねるごとに仲良くなれるから心配ない。
- 多少言葉の壁があっても、伝えよう、理解しようという気持ちがあれば大丈夫。
- 写真や本など会話のネタを用意するとよい。
- 文化や考え方の違いで苦労することもあるけど、とてもやりがいがあるので楽しんでやってほしい。

申込詳細

- 期間：９月22日（月）～９月26日（金）午後５時まで
- 場所：国際交流センター（板・松）
- 時間：①平日：午前９時～午前１１時２０分、午後１２時２０分～午後５時
  ②土曜日：午前９時～午後１２時

質問や相談がありましたら、
お気軽に国際交流センターまで
ご連絡ください！
Email: dbuinter@jm.daito.ac.jp